

IME 不具合の対処方法について

Windows10 での大型アップデートにより、ネット de 記帳の仕訳帳などで科目（借方／貸方）欄に入力すると、科目の候補が画面上部に現れず、文字の変換候補が入力した文字のすぐ下に表示されるなどの不具合が現在確認されています。

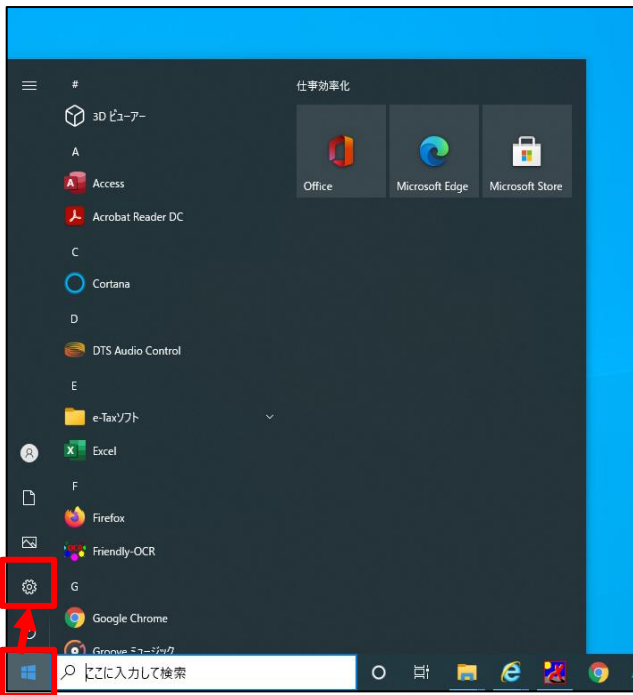
この手順書は、IME の不具合に対する対処方法についての操作説明を記載しています。

不具合が起きる Windows10 のバージョンについて

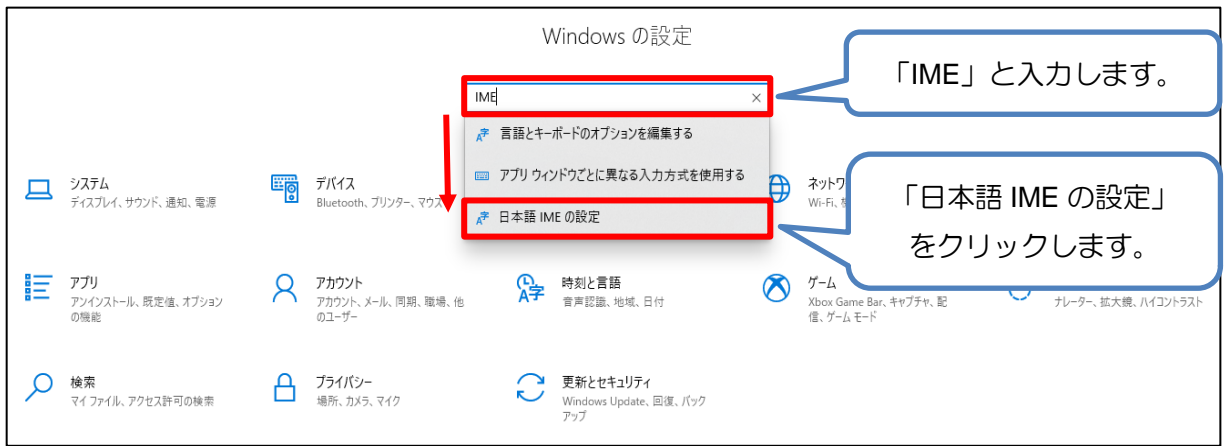
- Windows10 バージョン 2004 （2020年5月27日リリース）
- Windows10 バージョン 20H2 （2020年10月20日リリース）

操作手順

1. Windows の「スタート」をクリックした後、「設定」（歯車）をクリックします。



2. Windows の設定画面が表示されるので、「設定の検索」へ「IME」と入力し、プルダウンメニューより「日本語 IME の設定」をクリックします。



3. 「Microsoft IME」の画面が表示されるので、その画面内の「全般」をクリックします。



4. 「全般」の画面が表示されるので、「以前のバージョンの Microsoft IME を使う」の「オフ」をクリックし、「オン」に切り替えます。

全般

印刷標準字体のみ

予測入力

予測候補を表示するまでの文字数を選択する
予測候補を表示しない場合は、オフにすることができます。

1文字

入力履歴を使用する

オン

[入力履歴の消去](#)

システム辞書を使用する

オフ

予測入力サービスを使用する

クラウド候補 オフ [詳細情報](#)

既定の設定

IMEを既定の設定に戻す

[復元](#)

互換性

Microsoft IME は新しいバージョンにアップグレードされましたが、すべての機能に互換性があるわけではありません。問題が発生した場合は、以前のバージョンに戻すことができます。

以前のバージョンの Microsoft IME を使う

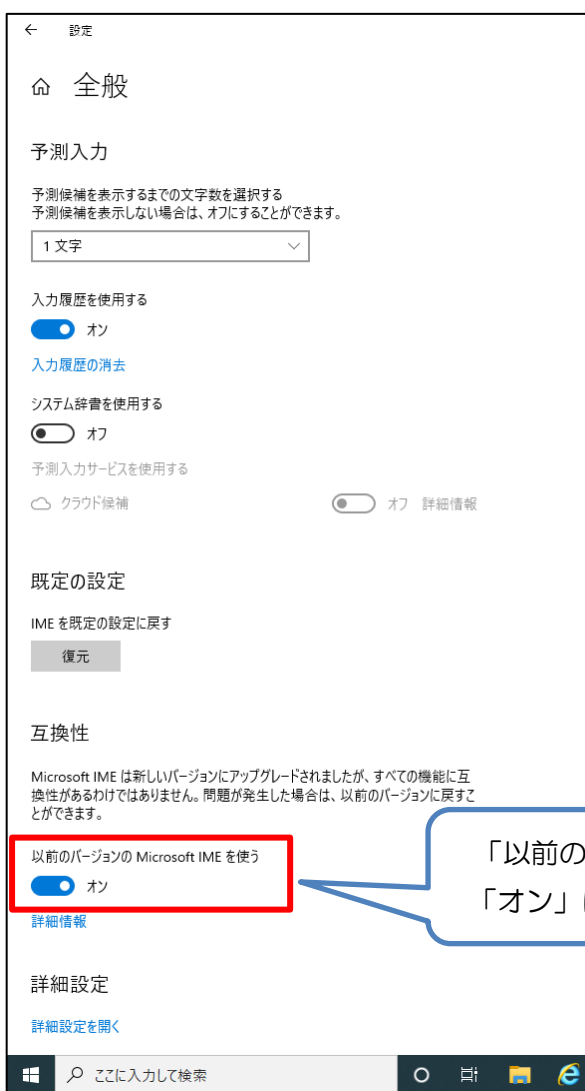
オフ

[詳細情報](#)

5. 確認のメッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。



6. 「以前のバージョンの Microsoft IME を使う」が「オン」に変更されたことを確認してください。



「以前のバージョンの Microsoft IME を使う」が「オン」になっていることを確認してください。

7. ネット de 記帳での入力を試してください。